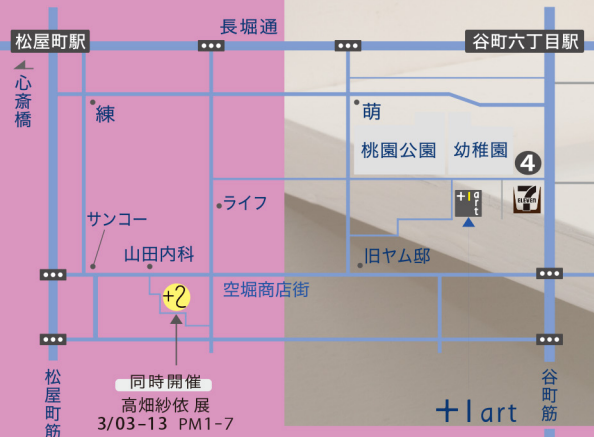




TANIUCHI Haruko
Möbius loop



同時開催
高畑紗依展
3/03-13 PM1-7

+ | a | r | t

谷町六丁目駅④徒歩1分
出口右手の石段を下り小路を左に
542-0012 大阪市中央区谷町6-4-40
www.plus1art.jp TEL 06-7712-6685



2021
3/03-13

photo : MUGYUDA Hyogo

Möbius loop

2021 3/03 (水) - 13 (土)

PM 12 - 7 (Last day ~PM 5)

休廊 日・月・火曜 close: Sun. Mon. Tue.

『作庭記』の記述にある「石を立てる」ことから見立てを始めるその造形法をてがかりに、画面の中に様々な風景を構成する「景」をテーマに制作をしてきた。身近なものを風景へと見立てる「景」は、旋階段から見える景色のように、どれも異なるように繋がっている。景の思考をめぐる感覚はそのようなものに近い。それは「今、ここ」の見えるものから「ここではないどこか」へと希望を見出そうとする思考ともいえるかもしれない。今の状況から地続きで違う曲面へと向かうその思考の回廊を「メビウスの輪」に擬えることにした。



谷内春子 TANIUCHI Haruko

— 略歴 —

1986 京都市生まれ

2015 京都市立芸術大学大学院博士
(後期) 課程 美術研究科修了

- 主な個展 -

2013「うたたねの眺め」(数寄和/東京・滋賀)

2018「山について」(ギャラリー恵風/京都)

2020「思考する風景」(ギャラリー恵風/京都)

- 主なグループ展 -

2017「内接・外接・soft touch」(+ 1 art/ 大阪)

2018 Kyoto Art for Tomorrow - 京都府新鋭選抜展

2019 シェル美術賞入選

2020「透明」(2kwgalerie/ 天津)

「見えない世界」マララ基金チャリティーオークション
(+ 1 art/ 大阪)

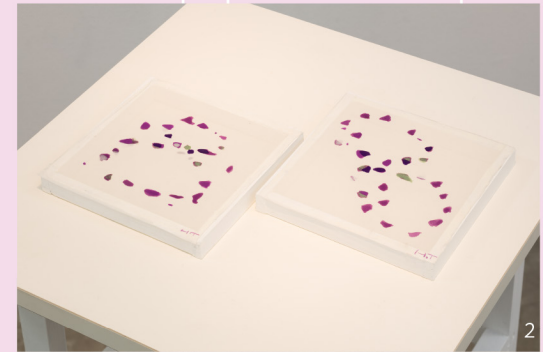
- 主なプロジェクト -

2015-2016 天若湖アートプロジェクト襖絵プロジェクト
賞

2010 京都銀行「美術研究支援制度」選定 作品買上

2014 京都春季創画展春季展賞

2016 琳派 FOREVER 新鋭選抜展 NHK 京都放送局長賞



- 1 infinity 181.8×181.8cm 2021 紙本着彩
- 2 infinity 15×15cm 2020 絹本着彩 (撮影：斐生田兵吾)
- 3 宇宙の庭 45.5×37.9cm 2020 紙本着彩 (撮影：斐生田兵吾)